

### 第3章 キャリアアグリゲーションについて

#### 3. 1 検討したキャリアアグリゲーションの形態

キャリアアグリゲーションとは、複数のキャリアを連続もしくは不連続にて束ねることにより伝送速度を高速化する技術である。広帯域移動無線アクセスシステムでも同様の技術により高速化を図ることが期待されており、広帯域移動無線アクセスシステムでのキャリアアグリゲーションの技術的条件について、現行の技術基準の範囲でどこまで実現可能か検討を行った。

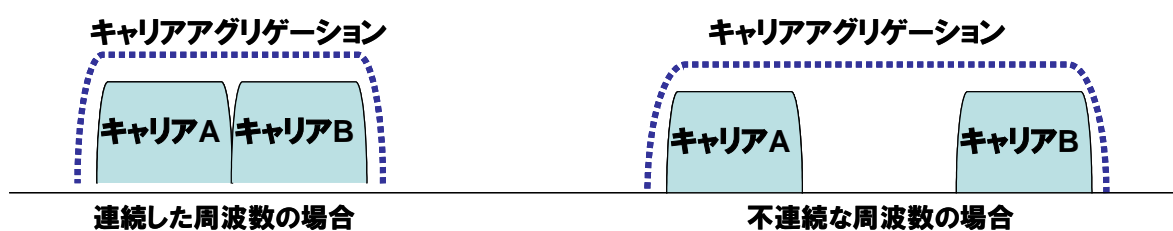


図3. 1-1 キャリアアグリゲーションイメージ図

キャリアアグリゲーションの形態としては、上り（端末送信）も下り（基地局送信）もキャリアアグリゲートする形態と、下り（基地局送信）のみをキャリアアグリゲートする形態が考えられる。しかしながら下り（基地局送信）については、マルチキャリアとして複数の通信を行うことをこれまでも検討されてきたが、上り（端末送信）については複数の通信を行うことを前提とした検討を行っていないため、現行の技術基準では、検討すべき課題も多く、今回は下り（基地局送信）のみをキャリアアグリゲートする形態を検討した。

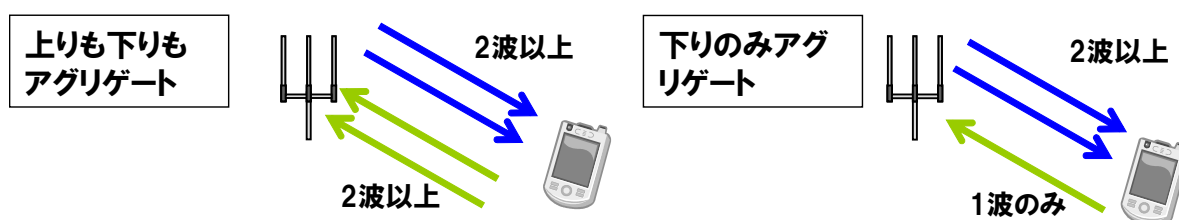
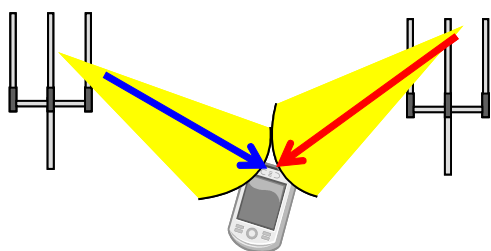


図3. 1-2 キャリアアグリゲーション形態（上りと下り）

また下り（基地局送信）のみをキャリアアグリゲーションする形態でも、複数の送信装置からキャリアアグリゲートする形態と、一つの送信装置からキャリアアグリゲートする形態が、それぞれ技術的には可能であるため、それぞれの形態ごとに技術的条件の検討を行っている。

**複数送信装置の場合**



**1送信装置の場合**

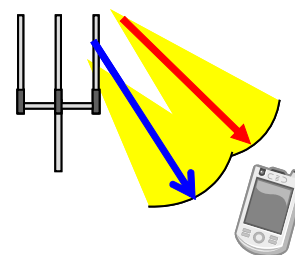


図3. 1—3 キャリアアグリゲーション形態（送信装置数）

3. 2 キャリアアグリゲーションの技術的条件

作成中

3. 3 測定方法について

作成中

以上